

委員会活動報告

総務文教常任委員会

主な質疑内容

平成26年第3回定例会関係(平成26年6月11日)

企画部関係

Q ふるさと納税の記念品は、事業者から送料込みで提供されるのか。

A 送料込みで、事業者の方から寄付者の方に記念品を送付する。

Q 今回、手数料を予算増としているが、その手数料は何か。その件数の見込みは。

A 今回補正増としている手数料とは、振込み寄付者に対する振込み手数料で、2千件分を計上している。

Q ふるさと納税はどのように周知していくのか。

A 札幌でのオータムフェスタや雪まつり等でチラシを配布していく。またHPや移住促進事業で東京や大阪で行うフェア等でも行っていく。

Q ふるさと納税の記念品は、現在の17品目より増やしていく考えなのか。

A 現在の17品目より更に拡充していく考えである。追加していく場合は、パンフレットに追加部分を差し込んでいく考えである。

Q 前年度のふるさと納税の総額がいくらで、現時点でいくらか。

A 25年度の実績は、293件で20,710千円であった。現在6月9日までの合計で、873件で14,693

千円であり、件数については、大幅に増えている。

Q 広くPR出来るように、一枚もののチラシを作成出来ないか。

A 出来るだけ周知し易いかたちのものになるようにする。

教育委員会関係

Q 当別音頭を守る会について、浴衣は何着作るのか。会員は何人か。

A 100着作る。会員は153名である。

Q 踊りの手本となるDVDなどはどういった時に活用するのか。

A 当別音頭を守る会が保存伝承していく為に、正しい踊りを後世に残していくためのものである。

Q 浴衣の管理については、個人で管理していくのか。

A 踊る方は個人で管理して、50着は保存用として守る会で管理する。

要望 貸し出しするものは、教育委員会ではなくて、個人と守る会で管理してほしい。

Q 財源は何であるのか。補助の仕方はどういったものなのか。

A 財源は、まちづくり基金から充当し、当別町の補助基準に沿った補助金である。

要望 補助経費とか補助内容を明らかにして補助してほしい。

Q 町の無形文化財を、教育委員

会としてどのように保存発展させていくかだが、事務局の機能面では教育委員会で担っていくべきではないのか。

A 教育委員会としては活動については協力していく考えであるが、守る会事務局などへの人的な考えはない。

Q 運動会などの学校現場へ行って踊るなど、伝統を伝承していくには、教育委員会のバックアップも必要ではないか。

A 授業の中では難しいと思うが、教育委員会としては可能な限り、DVD等を有効に使って今後、次の世代へと伝承していきたい。

Q 若い世代など中学校で行う場合については、よさこいなどの別バージョンで考えていくのはどうか。

A 無形文化財としては別な取り組みになる。

Q 300万円を守る会に補助するものであるのか、それを活用する為の活動のフォローを考えてほしい。

A 当然、フォローや支援は考えているが、守る会が自主的な会であるので、自主運営をしていくものと考えている。

寄附金額に対し5割相当の町特産品を記念品として贈呈!! ①~⑩の中から好きな品をお選びください。(どれも5,000円相当のお品です)

当別町

<p>1 とうもろこし20本セット 寄附金額5,000円相当</p> <p>手摘みとうもろこし20本セットです。お祝いや贈り物に最適です。送料込みでお届けいたします。</p> <p>送料元 高橋農産 TEL 0133-22-2925</p>	<p>2 新鮮野菜詰め合わせ 寄附金額5,000円相当</p> <p>季節の新鮮野菜詰め合わせです。お祝いや贈り物に最適です。送料込みでお届けいたします。</p> <p>送料元 石田ファーム TEL 0133-26-2546</p>	<p>13 スウェーデンガラスセット 寄附金額5,000円相当</p> <p>スウェーデン産のガラス製品です。お祝いや贈り物に最適です。送料込みでお届けいたします。</p> <p>送料元 石田ファーム TEL 0133-26-2546</p>	<p>14 こんにちにはじの龍 寄附金額5,000円相当</p> <p>「こんにちにはじの龍」は、お祝いや贈り物に最適です。送料込みでお届けいたします。</p> <p>送料元 後山製菓 づしの館 TEL 0133-22-2971</p>	
<p>3 新鮮グリーンアスパラ 寄附金額5,000円相当</p> <p>新鮮なグリーンアスパラです。お祝いや贈り物に最適です。送料込みでお届けいたします。</p> <p>送料元 石田ファーム TEL 0133-26-2546</p>	<p>4 じゃがいもセット 寄附金額5,000円相当</p> <p>新鮮なじゃがいもセットです。お祝いや贈り物に最適です。送料込みでお届けいたします。</p> <p>送料元 石田ファーム TEL 0133-26-2546</p>	<p>15 スウェーデンビルズゴルフ倶楽部 平日プレー1名枠に招待券5,000円分お食事券 寄附金額5,000円相当</p> <p>平日プレー1名枠に招待券5,000円分お食事券です。お祝いや贈り物に最適です。送料込みでお届けいたします。</p> <p>送料元 アール・ドゥ・エール倶楽部 TEL 0133-26-2321</p>	<p>16 ひとみ産産万葉の湯 日帰り宿泊券 寄附金額5,000円相当</p> <p>「ひとみ産産万葉の湯」は、お祝いや贈り物に最適です。送料込みでお届けいたします。</p> <p>送料元 ひとみ産産万葉の湯 TEL 0133-26-2130</p>	
<p>5 お米10kgと季節のお野菜 寄附金額5,000円相当</p> <p>お米10kgと季節のお野菜です。お祝いや贈り物に最適です。送料込みでお届けいたします。</p> <p>送料元 ファームDなんぼ TEL 0133-23-1836</p>	<p>6 浅野農場ギフトセット 寄附金額5,000円相当</p> <p>浅野農場のギフトセットです。お祝いや贈り物に最適です。送料込みでお届けいたします。</p> <p>送料元 (有)浅野農場 TEL 0133-22-4129</p>	<p>10万円でのご寄附の方には特別記念品をプラス</p> <p>A スウェーデンビルズゴルフ倶楽部平日プレー1名枠に招待券5,000円分お食事券 寄附金額5,000円相当</p> <p>平日プレー1名枠に招待券5,000円分お食事券です。お祝いや贈り物に最適です。送料込みでお届けいたします。</p> <p>送料元 アール・ドゥ・エール倶楽部 TEL 0133-26-2321</p>	<p>17 とうべつ特産品詰め合わせ 寄附金額5,000円相当</p> <p>とうべつの特産品詰め合わせです。お祝いや贈り物に最適です。送料込みでお届けいたします。</p> <p>送料元 石田ファーム TEL 0133-26-2546</p>	
<p>7 浅野農場しゃぶしゃぶセット 寄附金額5,000円相当</p> <p>浅野農場のしゃぶしゃぶセットです。お祝いや贈り物に最適です。送料込みでお届けいたします。</p> <p>送料元 (有)浅野農場 TEL 0133-22-4129</p>	<p>8 いたうじんぎすかん 寄附金額5,000円相当</p> <p>いたうじんぎすかんです。お祝いや贈り物に最適です。送料込みでお届けいたします。</p> <p>送料元 (有)伊藤商店 TEL 0133-23-2941</p>	<p>B ひとみ産産万葉の湯 日帰り宿泊券 寄附金額5,000円相当</p> <p>「ひとみ産産万葉の湯」は、お祝いや贈り物に最適です。送料込みでお届けいたします。</p> <p>送料元 ひとみ産産万葉の湯 TEL 0133-26-2130</p>	<p>9 ROYCE チョコレート詰め合わせ 寄附金額5,000円相当</p> <p>ROYCEのチョコレート詰め合わせです。お祝いや贈り物に最適です。送料込みでお届けいたします。</p> <p>送料元 ROYCE TEL 0120-612-417</p>	<p>10 おつかのうじょうのマトリョーシカ 寄附金額5,000円相当</p> <p>おつかのうじょうのマトリョーシカです。お祝いや贈り物に最適です。送料込みでお届けいたします。</p> <p>送料元 (有)大塚製菓 TEL 0133-22-5138</p>
<p>11 黒豚カレー10食セット 寄附金額5,000円相当</p> <p>黒豚カレー10食セットです。お祝いや贈り物に最適です。送料込みでお届けいたします。</p> <p>送料元 北石製菓製菓協同組合 TEL 0133-22-2530</p>	<p>12 豆腐の里 豆腐製品詰め合わせ 寄附金額5,000円相当</p> <p>豆腐の里の豆腐製品詰め合わせです。お祝いや贈り物に最適です。送料込みでお届けいたします。</p> <p>送料元 高橋農産 TEL 0133-22-2925</p>	<p>11 黒豚カレー10食セット 寄附金額5,000円相当</p> <p>黒豚カレー10食セットです。お祝いや贈り物に最適です。送料込みでお届けいたします。</p> <p>送料元 北石製菓製菓協同組合 TEL 0133-22-2530</p>	<p>12 豆腐の里 豆腐製品詰め合わせ 寄附金額5,000円相当</p> <p>豆腐の里の豆腐製品詰め合わせです。お祝いや贈り物に最適です。送料込みでお届けいたします。</p> <p>送料元 高橋農産 TEL 0133-22-2925</p>	

今年度から納税の記念品目を増やし、大幅に件数が増えたふるさと納税

産業厚生常任委員会

主な質疑内容

平成26年第3回定例会関係(平成26年6月10日)

経済部関係(道の駅関係)

Q 道の駅検討委員は10名となっており、内容は農業や食に関することとなっているが、そういうことが道の駅の検討内容となるのか。

A 基本構想の中で道の駅のコンセプトが食と観光をイメージしており、道の駅の機能として大事なものは、直販の機能である。検討委員の組織も1番目に基幹産業の農業の方とそれと飲食店の方も連携しながら、多くの人を呼び込める食というものをテーマに議論が進むのではないかと考えている。

Q 検討委員会は、管理運営の方法等も審議するとなっているが、そこに重点を置いているのか。

A 検討委員にはまず施設の機能、こういったものを付加することで道の駅に多くの人に来るかということをメインに検討を進めたい。

Q 検討委員の選定方法は組織から選ぶのか。関係する人を選ぶのか。またその比率は。

A 町長が色々な方の話を聴き、経験などを加味し委嘱をする。比率は、農業に関する方、飲食店に関する方々が人数的に多くなるのではと考えている。

Q 条件として、町内に居住している方などがあるのか。施設規模をどのくらいにするのかということも権限として入っているのか。また採算面もこの検討委員会では議論の対象になるのか。

A メンバーになっていただく方は可能な限り町内の方で構成することが望ましいと考えている。規模や採算について、基本計画を業務委託している業者が計算するように指示している。

Q 基本計画はいつまでに作るのか。

A 10月末までに基本計画の策定を進めていきたい。

Q 検討委員を10名以内にした理由は何か。検討委員会は何回開催するのか。10月末までに基本計画を策定するということは10月末までに答申をするということか。

A スピード感を持って早く基本計画を整理していきたいとなると人数は10名程度が望ましい。10名ですべてできるとは、考えていないので、検討委員の他にアドバイザーというかたちで知識を持った方に参加をしていただき、10名の方が中心となって、進めたいと考えている。委員の任期は条例では、3月末までということになっているので、具体的に時間をかけて協議をしなければならなかった場合には、少し時期が遅れることは想定される。

(企業立地関係)

Q 条例を作って4年間経ったが実質

的な事例が発生しなかったという話だった。新たな条例によって現実的にこういう企業が当別町に入ってくるなどの可能性はあるのか。近隣市町村と比べて当別町は魅力のある条件となっているのか。

A 町長がトップセールスを行い、道内、道外の企業訪問をしている。これにより当別町に目を向けてくる企業が何社もあり、そういった業者に聞き取りをしながら条例の内容について検討した。決定ではないが何社かは目を向けてくれた。管内8市町村それぞれ企業優遇措置を持っているが、随時見直しをしており、さらに当別町に目を向けてくれるような魅力ある制度とするために、業種、補助制度については他の市町村に負けない内容になっている。

Q 町長だけでなく、担当の具体的な取り組みは。

A 担当では東京でのPR活動、道内に材料を求めている企業に何社か絞った経緯もある。アンケート等の調査をした中で、自ら出向くという考え方で予算措置をしている。

Q 新設、増設の定義で、新設した後の増設も該当するのか。町有地については、無償で貸すということか。また水道料もどういった業種が千トン以上使うのか。企業誘致する場合の場所の指定はしているのか。空き地に企業が進出する場合もあるかと思うが、その場合も補助の対象になるのか。投資額の2000万円は、どういうものを指すのか。

A 町内外の方が増設しても対象になる。投資額については全部の経費である。用地費、設備費などを含めて2000万円以上の事業所ということである。町有地は無償ではなく、賃貸料を払っていただきながら補助をするかたちになり、補助金として交付する。水道料についても一度払ってもらい、補助金を交付する。たくさん使う業種

はカット野菜の工場である。場所については、都市計画法上であれば、準工業地域が該当になる。それ以外の場所については農業振興地域白地地区が対象となる。農用地を使いたい場合、法律をクリアできる範囲であれば候補となる。

建設水道部関係

Q 除雪車の今後の入れ替えの予定はどうか。

A 現在7台保有し、うち一部走行不良でかなり老朽化している。これを年次計画を立て、更新をしていきたいと考えている。

福祉部関係(プレイハウス関係)

Q 西当別プレイハウスの子どもの数は、移設することによって時間帯の変更などはあるのか。

A 西当別プレイハウスの人数は53名が通所。移設にあわせての時間変更、その他運営の変更は今年度は予定していない。

Q 旧青少年会館の今後の活用方法は。

A この施設は昭和45年に建設され、老朽化も進んでいるので、解体を基本に検討を進める方向だが、今後の利活用について関係部署と協議をしていく。

Q 耐震の診断は受けていないのか。

A 施設の構造は鉄骨ブロック造りで、耐震の改修を行うと相当な改修経費が見込まれる。

(子ども発達支援センター関係)

Q 子ども発達支援センターについて、用地の購入は全面積のことか。一部か。

A 購入の面積は、全地購入で3895.4㎡、1180坪となっている。

Q 旧道有施設解体工事が終わってから建設工事に入るのか。

A 5月27日入札を執行し、現在解体中である。6月末で解体が終了し、その後着工となる。



7月3日の状況



7月22日の状況

ゆとろ横の旧道有施設解体工事が終了し、7月から子ども発達支援センター建設工事が始まる

道内所管事務調査 議員研修

議会運営委員会道内所管事務調査（遠軽町、和寒町、美瑛町 5月14、15日）

- テーマ
- ・議会運営、改革について
 - ・議会基本条例について



遠軽町の研修で挨拶する
岡野副委員長



和寒町での研修



美瑛町の議場

平成26年度石狩町村議会議員研修会（新篠津村 6月23日）



講師の川島地域政策部長

石狩町村議会議長会主催の当別町議会と新篠津村議会合同の議員研修会が開催され、石狩振興局地域政策部長川島尚樹氏を講師とした「石狩振興局における地域政策について」の講演が行われました。



研修のようす

平成26年度北海道町村議会議員研修会（札幌市 7月4日）



札幌コンベンションセンターで全道研修会



北海道町村議会議長会主催による、議員研修会が開催され、法政大学教授廣瀬克哉氏「議会改革これから」と読売新聞特別編集委員橋本五郎氏「これからの日本の政治」の講演が行われました。

森林・林業・林産業活性化推進当別町議会議員研修会（当別町 6月8日）



雨の中の植樹となりました

道民の森で行われた北海道森づくりフェスタ 2014 植樹祭に参加し、シラカンバ、ミズナラ、アカエゾマツ、ハルニレなどを植樹しました。



多くの方が植樹に参加

議会のうごき(平成 26 年 5 月～ 7 月)

H 26.5.13	議会改革推進協議会役員会	H 26.6.12	平成 26 年第 3 回定例会
H 26.5.14	議会運営委員会道内視察研修	H 26.6.13	平成 26 年第 3 回定例会
～ 15	(遠軽町、和寒町、美瑛町)		議会改革推進協議会 議会広報特別委員会
H 26.5.16	幕別町議会行政視察	H 26.6.23	石狩町村議会議員研修会
H 26.5.19	産業厚生常任委員会 総務文教常任委員会	H 26.6.24	宮城県利府町議会行政視察
H 26.5.20	議会運営委員会 議員協議会	H 26.6.30	東京都東村山市議会行政視察
	平成 26 年第 2 回臨時会	H 26.7. 1	議会広報特別委員会
H 26.5.23	山形県議会行政視察	H 26.7. 4	全道町村議会研修会
H 26.5.29	会派代表者会議 議会運営委員会	H 26.7. 7	議会広報特別委員会
H 26.6. 3	会派代表者会議 議会運営委員会	H 26.7.15	議会広報特別委員会
H 26.6. 8	北海道森づくりフェスタ 2014 植樹祭	H 26.7.17	岩手県一関市議会行政視察
H 26.6.10	議会運営委員会 議員協議会	H 26.7.22	福井県若狭地方町村議会議長会行政視察
	平成 26 年第 3 回定例会	H 26.7.25	議会広報特別委員会
	産業厚生常任委員会	H 26.7.30	長野県駒ヶ根市議会行政視察
H 26.6.11	総務文教常任委員会		
	議会改革推進協議会役員会		

定例会開催予定 次回の当別町議会定例会は 9 月 9 日から予定しています。

編集後記

6 月定例会で、議員定数を定める条例が議員提案され、賛成多数で可決し、平成 27 年から議員定数を現行の 17 名から 2 名削減し、15 名にしました。昨年からの議会改革推進協議会において、議会改革の議論が交わされ、開かれた議会とするために、さらに議員の資質の向上をはかり、広く町民の意見を聴取し、民意の反映に向けて努めなければならないと思っております。

今後、急速な少子高齢化社会や人口の減少など、私達の取り巻く環境は、厳しさを増しています。ま

た議員 1 人当たりの責務の重さを痛感しているところであり、町民の信頼に応え、町民の知恵を集めながら町民と一致協力して、魅力あるまちづくりを目指してまい進して行きましょう。

議会広報特別委員会

委員 古谷 陽一